

基本方針

世界へはばたけ文化伝承委員会 委員長 阪口 光成

私たちの住んでいる堺市・高石市は歴史文化が多く点在し歴史的に功績を残した偉人を数多く輩出している素晴らしい都市であります。しかしながら観光都市として行政と地域の方々との連携が道半ばであり十分に発信されていないのが現状です。そこで堺市・高石市のより魅力ある観光文化資源の新たな打ち出し方が求められます。

堺市・高石市には老若男女問わず伝統や誇りを胸に参加している祭文化が盛んであります。そこで私たちはこの祭文化に焦点をあて、魅力あふれる新たな観光資源として創造し発信していきます。

祭文化の起源や成り立ちは、五穀豊穡、大漁祈願、無病息災など、その土地柄や時期によって様々です。わがまちに対する若者たちの情熱や、まちの伝統と誇りを守り語り続けている多くの先輩方の心意気など、まちに対する様々な思いが祭文化を支えてきました。少子化・超高齢化が進む中、若者がまちに残り、まちのために働きたいと考えるきっかけや土台作りをする、これこそが文化の伝承を通じ、まちの元気と活力を創造していく第一歩となります。そのためには私たち J A Y C E E が先頭に立ち、合同委員会ではまず私たちが祭文化を学び、その魅力の核心に迫ります。担当例会では行政・各種団体、そして地域の方々との連携協力の強化を図るとともに、J C のネットワークを通じ、新たな息吹を吹き込まれた祭りにふれあっていただきます。メンバーそれぞれが縦のつながりや横のつながりを学び、都市化が進み人間関係が疎遠になった地域の市民の心を一体化し、伝統や誇り、地域の魅力をより広く発信することで堺市・高石市へ訪れたいと思っていただけるような観光資源へと育ててまいります。

祭文化の観光資源化の実現は祭りの伝統を継承してだけでなく、故郷の各地、各所で行われている祭りの価値を再発信することに因り、まちの活性化や青少年の健全育成などさまざまな効果も期待できます。いま、世界各国からの旅行客が増加している最高のタイミングに堺市・高石市の祭りを日本全国・全世界へ発信し新しい観光文化資源の創造と文化伝承のため、世界にはばたく堺市・高石市の実現をめざし一年間邁進していきます。